1 微分(Diff)

1.1 解説

1.1.1 単純な微分 (diff)

単純な一変数関数の一次微分は、以下の通り、

 $diff(x^2-3*x+2,x); \#res: 2x-3$

高次の微分は、微分変数を必要なだけ並べる.

diff(sin(x),x,x); #res: -sin(x)

さらに高次では次のような記法が便利. これは x についての 3 次微分を表わす.

diff(x^4,x\$3); #res: 24x

■偏微分 (PartialDiff) 複数の変数を持つ関数の偏微分も同様にして記述できる.

eq1:=(x+y)/(x*y); diff(eq1,x);

$$eq1 := \frac{x+y}{xy} \tag{1}$$

$$\frac{1}{xy} - \frac{x+y}{x^2y} \tag{2}$$

- 1.2 課題
- 1.3 解答例